

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 総務-14 ☒ 支 援 部 門 給与管理事務								
主管課	職員課	関連課	教育総務課 消防総務課						
分野名	行財政運営								
目標 (目標値)	職務職階に応じた給与体系を構築し、給与の適正な執行を行うこと								
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考				
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯					
	事業の対象者数	2,243人	2,397人	2,281人					
運営資源 状 況	決算値(千円)	562	731	554	502から1402までの事業は、職員課による集中執行科目であるため、事業費には算入しない。				
	(国・県)								
	(負担金等)								
	(一般財源)	562	731	554					
	人員配置数	5.0	5.0	4.3					
	人件費(千円)	43,258	46,696	40,297					
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	43,820	47,427	40,851	対象者2,243人は、常勤職員、再任用、非常勤、臨時的任用職員の合計(4月実績)				
	市民1人当りの経費(円)	247	268	231					
	対象者1人当りの経費(円)	19,536	19,786	17,909					
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市			鎌倉市
	ラスパイレズ指数	102.3	104.1	101.5	102.5	100.8			102.6
	平均年齢(歳)	39.6	40.1	40.3	40.8	42.5			44.1
	平均給料月額(円)	322,400	328,100	322,200	326,300	324,200			347,300
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)		
ラスパイレズ指数の引下げ	×	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
		実績値	102.1	102.6					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
給与管理事務(500)	562千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	毎月の給与等を適正に執行し、管理運営するための事務給与の適正化を目指した新たな給与制度の検討及びその構築								
普通旅費(502)		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要	502～504は、集中執行科目であり、職員課で一元管理している項目								
臨時的任用職員賃金(503)		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
非常勤嘱託員報酬(504)		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)					
H22年度の課題	財政状況の厳しさに対応すること				
課題解決のための取組	期末勤勉手当における役職者加算の削減、特別職給料、期末手当の削減				
未解決の課題	全国的に高額といわれる給与の根本的な制度改革				
今後の方針	社会情勢の変化や他団体との均衡などを踏まえた給与の適正化を図ると共に、職務・職責をより反映させる給与制度の構築を目指す。				
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名 職員課課長代理 中野達夫

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
給与管理事務(500)	主な個別事業	500 消耗品費(文具類)	348	288	■適切
		500 印刷製本費(辞令・給与明細・職員証ほか)	436	274	■適切
		小計	784	562	
普通旅費(502)	主な個別事業	502 非常勤職員費用弁償<集中執行>	65	21	■適切
		502 普通旅費<集中執行>	12,828	9,891	■適切
		小計	12,893	9,912	
臨時的任用職員賃金(503)	主な個別事業	503 臨時的任用職員賃金<集中執行>	24,840	24,027	■適切
		小計	24,840	24,027	
非常勤嘱託員報酬(504)	主な個別事業	504 非常勤職員報酬<集中執行>	26,634	26,379	■適切
		504 非常勤職員費用弁償<集中執行>	1,204	859	■適切
		小計	27,838	27,238	
	主な個別事業	小計	0	0	□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業	小計	0	0	□適切 □見直し余地あり